

## 平成27年7月三木市教育委員会（定例会）会議録

### ◇ 日 時

- 1 開 会 平成27年7月15日（水）午後2時00分
- 2 閉 会 平成27年7月15日（水）午後5時30分

### ◇ 場 所 三木市役所 5階 大会議室

### ◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会議録の承認
- 4 審議事項
  - (1) 議決事項  
議案第8号 平成28年度から使用する中学校教科用図書の採択について
  - (2) 協議事項  
協議事項5 平成26年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について  
協議事項6 三木市学校給食調理場の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について  
協議事項7 幼稚園の廃園に伴う園区の変更について
- 5 報告事項
- 6 その他
  - (1) 次回定例教育委員会の開催日時について
- 7 閉 会

### ◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1番	教 育 委 員 長	里 見	俊 實
	2番	教育委員長職務代行者	水 島	慶 子
	3番	教 育 委 員	稻 見	秀 穂
	4番	教 育 委 員	井 口	徹
	5番	教育委員（教育長）	松 本	明 紀
事務局		教 育 企 画 部 長	永 尾	勝 彦

こども未来部長	椿原豊勝
教育政策課長	大西真一
教育環境整備課長	貞松保夫
文化スポーツ振興課長	堀内基代
図書館長	伊藤真紀
学校教育課長	野口博史
教育センター所長	大東豊
就学前教育・保育課長	岩崎国彦
子育て支援課長	井上典子
教育政策課主査	五百蔵一也
教育政策課主事	八代醒典之

傍聴者 10人

#### ◇ 会議内容

委員長が議事の進行について、協議事項7は政策形成段階の事案であるため、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書きの規定により、会議の最後において、非公開で審議することについて委員に諮り、同意された。

\*\*\*\*\*

#### 1 開 会

委員長が、平成27年7月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

\*\*\*\*\*

#### 2 会議録署名委員の指名

委員長が、本日の会議の会議録署名委員に、稲見委員と井口委員を指名した。

\*\*\*\*\*

#### 3 会議録の承認

委員長が、平成27年6月定例会（17日開催）の会議録について委員に諮ったところ、里見委員長及び稲見委員から一部表現について修正

を求める発言があった。委員長がこのことについて委員に諮り、全員一致で承認された。また、平成27年6月臨時会（26日開催）の会議録について委員に諮ったところ、里見委員長及び稲見委員から一部表現について修正を求める発言があった。委員長がこのことについて委員に諮り、全員一致で承認された。

\*\*\*\*\*

#### 4 審議事項

##### (1) 議決事項

【議案第8号】平成28年度から使用する中学校教科用図書の採択について

○野口学校教育課長が次のように説明した。

平成28年度から使用する中学校教科用図書の採択について、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条第17号の規定により、別添のとおり決定することについて、委員会の議決を求める。これまでの経緯として、5月及び6月の定例教育委員会の協議において、委員の皆様からご意見をいただいた。北播磨採択地区協議会の調査員会は6月に3回実施され、7月に第2回の協議会が開催された。協議会での協議結果を受けて、各市町教育委員会宛に採択推薦書が送付されたものである。選定報告書には、当該教科書を推薦する理由が記載されている。共通した傾向として、学習の深まりという観点に重点が置かれていると感じる。また、採択地区協議会の議事録を添付している。記載のような議論があった。

(水島委員長職務代行者) 昨年までは教科書を見る十分な時間がなかったが、今回は社会的に議論のある部分についてじっくり見る時間をいただけたことは良かったと思う。

(里見委員長) 選定報告書は、誰がどのように作っているのか。

(松本教育長) 調査員会の調査及び協議結果に基づき、今回事務局を務めている多可町の教育委員会が作成している。

(稲見委員) 協議会の議事録が出てきたのは初めてだが、歴史認識等、社会的に議論のある部分については、もう少し詳しく記載してほしい。

(松本教育長) 協議会で出た質問とそれに対する答弁は網羅されている。歴史認識について、社会的に議論があり確定していない事象については、「議論がある。」と明記されている教科書をプラスに評価したということであった。

(井口委員) 学習の深まりを重視されている点は大変結構だと思う。しかし、英語について、b e 動詞より先に一般動詞を扱う教科書を選定していることはまったく釈然としない。現在の教育制度、試験制度は文法中心である。英会話から入ると文法に拒否反応を起こすことが多い。それをスムーズにつなぐのが b e 動詞だと思う。

(里見委員長) これは大きな課題だと思う。国や県にもっと考えてもらわなければならない。ところで、協議会で何度も議論を重ねてきたのに、最終的に決定するのは各市町教育委員会というのは、やはり制度の不備だと思う。

(稲見委員) 現在の制度の中で議論を深めていくなれば、各市町の教育委員が集まって意見を出し合い、その結果を踏まえて各市町の教育委員会にかけるべきだと思う。その点をもう少し緻密にすべきだと思う。

委員長が、議案第 8 号について採決を行い、原案のとおり可決された。

#### (1) 協議事項

【協議事項 5】平成 26 年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について

○大西教育政策課長が次のように説明した。

平成26年度の点検・評価について、昨年度各委員及び外部評価者からご指摘をいただいた部分を中心に説明する。まず、「はじめに」の部分では、冒頭で、三木市の若者の文化やスポーツ分野での活躍を述べている。平成26年度の重点施策については、学校園における安全対策、幼保一体化、心の育成、史跡保存管理計画、新図書館の建設について総括している。9ページでは、市歳出に占める教育関係費の割合を示しているが、平成26年度については現在決算中のため、決算後改めて数字を入れる。30ページでは、安全・安心な教育環境の整備として、カウンセラーの配置や危機管理ハンドブックの改訂等、平成26年度に特に重点を置いた事項について掲載している。また、通学路の安全対策として、防犯ブザーの貸与についても記載している。41ページでは、三木歴史・美術の杜構想の具体的な実施事業について列挙し、次の42ページでは、史跡三木城跡及び付城跡・土塁保存管理計画の策定について、平成25年度からの経過と今後の課題を記載している。全体的には、表やグラフ等具体的な実績を明示することで、わかりやすい資料となるよう工夫した。また、今回は外部評価者の評価は付けていないが、今回の協議の結果を踏まえた修正の後、8月中旬頃評価をお願いする予定である。外部評価者は、昨年度と同様京都教育大学教授の竺沙先生、兵庫教育大学大学院非常勤講師の廣岡先生をお願いする。今後は、8月の定例会で再度ご協議いただき、9月に議案として提出させていただく。

(水島委員長職務代行者)「はじめに」の中に図書館の記述があるが、市民の活動や交流の拠点としていく旨を明記してほしい。

(稲見委員) 点検・評価の概要版も作成してほしいと思う。

(井口委員) 不登校の出現率が全国や県と比較して少ないこと、また、メンターの配置により教職員のメンタルヘルスケアに努めていること、大変結構だと思う。35ページのデートDVの講座について、中学校1校というのは少ないと感じるがどうか。

(野口学校教育課長) 講座という形での取組は1校だが、保健体育や家庭科の授業の中では、継続して啓発している。

(里見委員長) 9ページの決算見込額について、市歳出決算額に占める教育関係費を掲載しているが、民生費や土木費等他の費目も入れるか、過去5年間の経年比較ができるような工夫をすべきである。単年度の割合だけでは、かえって市民に誤解を与える。17ページの問題行動等の件数についても、経年比較ができるように修正してほしい。12ページの幼保一体化計画について、「平成27年3月議会において本計画が議決されました。」とだけ述べているが、関係条例が可決されたことも併せて述べるべきである。可決された条例に基づき、計画が執行されるからである。文化の育成について、文化振興ビジョンの記述がまったくない。今後の施策に活用するのかということも含めて検討が必要である。49ページの就学援助について、対象者数だけでなく、支給金額についても明記し、費用対効果を示すべきである。

(大西教育政策課長) ご指摘を基に修正する。

**【協議事項6】三木市学校給食調理場の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について**

○貞松教育環境整備課長が次のように説明した。

本年9月から、三木市学校給食費徴収条例が施行され、学校給食に係る会計が公会計化されることに伴い、現在学校給食費を徴収し会計を運営している三木市学校給食会を解散することから、三木市学校給食調理場の管理運営に関する規則の一部を改正する。改正の内容は、三木市学校給食会に係る規定の削除と、教育委員会が設置する献立検討委員会と物資調達部会に係る規定の追加である。施行期日は、平成27年9月1日である。

## 5 報告事項

### ア 教育政策課報告事項

○大西教育政策課長が次のように報告した。

7月14日に、平成27年度第1回みきっ子未来応援協議会を開催した。報告事項は、みきっ子未来応援協議会条例の改正について、子ども・子育て支援事業計画について、平成27年度主な重点事業、

新規事業についてである。協議事項は、各部会の審議予定についてである。

#### イ 教育環境整備課報告事項

○貞松教育環境整備課長が次のように報告した。

平成27年度三木市教育委員会奨学生について、国公立高校208名、私立高校21名、大学70名、専修・各種学校19名の計318名を決定した。昨年度比で14名の減となっている。給付予定額は、27,612,000円で、現行予算の中で執行予定である。次に、学校園施設整備事業について、緑が丘幼稚園園舎耐震化工事及び三木市立学校情報教育システム構築業務の委託について、それぞれ契約を締結した。

#### ウ 文化スポーツ振興課報告事項

○堀内文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

第3回歴史ウォーク、ホースランドパーク周辺付城コースを6月21日に開催した。当日は雨だったが、37名の参加があった。ふるさと三木の歴史学習を、みなぎ台小学校、自由が丘東小学校、上吉川小学校、緑が丘小学校の4校で実施した。企画展第30回三木工芸家協会展を、6月28日から7月12日まで堀光美術館で開催し、入館者数は342名であった。今後の予定として、第29回三木市吹奏楽祭を、7月19日に三木市文化会館で開催する。堀光美術館では、7月19日から8月23日まで、特別展「田島征彦 型絵染と絵本原画展」を、7月26日には、市立中央図書館落成記念として、特別講演会「田島征彦 絵本の人生」を開催する。7月25日、吉川総合公園パストラルホールで、バレーボール選手強化練習会を開催する。指導は、富士通テン女子バレーボール部の監督及び選手15名にお願いし、市内小学生バレーボールチームと中学校バレーボール部が参加する。夏休みこども歴史教室として、ふるさと三木の歴史遺産をめぐるバスツアーを、7月29日と31日に実施する。8月8日、コミュニティスポーツセンターで、垂井町・三木市スポーツ交流会を実施する。竹中半兵衛を介した交流会で、今後お互いに行き来するようなスポーツ交流を計画している。

#### エ 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

6月19日、図書館協議会を開催した。内容は、平成26年度事業報告、平成27年度事業についての協議や「絶歌」の取扱いについてである。現在、中央図書館オープニングイベントを行っている。

7月4日は福田和代さんの講演会を開催し、46名の参加があった。図書館ともの会・三木の主催で、みんなの図書館フェスティバルとして、読み聞かせ市民リレー、みんなのステージ発表を行った。それぞれ193名、600名の参加があった。また、7月12日には、玉岡かおるさんの講演会を開催し、75名の参加があった。青山図書館のあおとフェス2015を開催した。あおとくんぬりえ配布や雑誌・図書のリサイクルを行った。吉川図書館では、6月21日の父の日に、おとうさんとおはなし会を開催し、17名の参加があった。夏休み期間中に、市内小学生を対象とした図書館スタンプラリーを実施する。できるだけ多くの子どもたちに図書館に来てもらいたいと思う。今後の予定として、中央図書館オープニングイベント、田島征彦絵本展を7月20日から31日、田島征彦講演会を7月26日に開催する。8月1日、2日に、ぬいぐるみのおとまり会を吉川図書館で行う。また、ブックスタート事業、おはなし会、だっこで絵本を例月通り開催する。

#### オ 学校教育課報告事項

○野口学校教育課長が次のように報告した。

第4回定例校園長会を7月8日に開催した。学校主要行事については、中学校修学旅行、小学校自然学校、計画指導訪問を日程のとおり実施した。話せる英語教育の関係で、小学校外国語部会研修会を6月22日に、話せる英語教育の推進に係る検討会を7月3日に実施した。今後の予定として、7月29日に小学校外国語教育に係る研修会を実施する。

各学校に7月14日付けで、児童生徒の実態把握と組織的な対応について通知している。岩手県の中学生の事案を受けて、本市においてももう一度足元を見直す必要があると考えている。児童生徒の実態把握、生活実態アンケート等の活用、校内の指導体制及び教育委員会、関係機関との連携及び長期休業中の実態把握等、各学校において再度徹底してもらうこととしている。

(稲見委員) 学力テストの結果に係ることだが、学力向上の方策として、夏季休業期間中に教員の研修を行うことについて、何か話が出ているか。

(野口学校教育課長) 研修も大事だが、何より意識改革が必要だと考えている。研修ではなかなか意識改革は図れない。本日小学校の校長会があり、その中で学力テストについても話をした。各校の相対的位置を正確に把握しているか確認したうえで、改善が必要なことについて様々な意見を出し合った。例えば、子どもたちの授業の理解が進んでいないのに、自己の授業改善の必要性を強くは感じていない教員がいることは大変問題であるという話があった。単元テストも、簡単なものを授業が終わってから間もない時期に行っている。あまり悪い点数のものを持ち帰らせると、保護者が心配するということがあってこのようにしているということだが、これでは本当に授業の内容が定着しているか分からず、学力向上にはマイナスではないかという意見もあった。今のままではいけないということで、かなり意識は変わり始めているというのが現在の感触である。ただ、小学校の国語については、一番力を入れて研究を進めているにも関わらず、学力テストの結果が良くない。一度部会を開いて、真剣に考えてもらいたいと伝えている。

#### カ 教育センター報告事項

○大東教育センター所長が次のように報告した。

教育センターの事業として、教育相談は213件、青少年悩みの相談は25件、発達教育相談は2件であった。不登校対策適応教室は現在6名の通級があり、6月26日と7月9日に校外学習を実施した。7月1日より、教育センター2階に36席の学習コーナーを開設した。開設時間は、平日が9時から22時、土日祝日が9時から17時までとなっている。現在は1日10名程度の利用状況である。今後の予定として、学校の夏季休業期間中に10件の専門研修講座を実施する。

青少年センターの事業として、子ども安全・安心の日立番を延べ2日間、白ポストの回収を延べ8日間行った。また、6月25日に第1回学校・警察・事業者連絡会、7月3日に北播磨補導委員連絡

協議会、7月4日にママさんパトロールを行った。今後の予定として、7月25日にみつきい夏まつり特別補導活動を実施する。

#### キ 就学前教育・保育課報告事項

○岩崎就学前教育・保育課長が次のように報告した。

開催会議について、保育者合同研修会を6月20日に、別所認定こども園に関する説明会を6月29日に、第4回三木市保育協会理事会を7月2日に、第5回子ども・子育て会議を7月6日に開催した。今後の予定として、第6回子ども・子育て会議を7月21日に、第5回三木市保育協会理事会を8月6日に開催する。保育者選抜研修は、7月24日にあけぼの保育園で、7月29日に一粒園で行う。また、市内の保育者全員が参加する保育者一般研修は、8月5日にいずみ保育園で、8月7日に吉川保育所で、8月11日に自由ヶ丘保育園で行う。条例で定める特定教育・保育施設の第三者評価について、8月17日にあけぼの保育園と上の丸保育所において実施する。

(里見委員長) 別所認定こども園に関する説明会の経過を教えてください。

(岩崎就学前教育・保育課長) 施設の概要やスケジュール等、これまで決定していなかったため情報提供できていなかった部分について、説明させていただいた。

(里見委員長) 保育者選抜研修と保育者一般研修は、それぞれどのようなものか。

(岩崎就学前教育・保育課長) 市内すべての保育者が、公立民間問わず、どこかの園で必ず1回研修を受けていただくのが一般研修である。選抜研修は、各園からの代表2名が所定の園に集まって研修を行い、その研修記録をそれぞれの園に持ち帰って園内の他の保育者と研究を深めてもらい、別途保育者全員から報告をいただくものである。

#### ク 子育て支援課報告事項

○井上子育て支援課長が次のように報告した。

児童センターの事業として、ファミリーDay、子育て講演会、児童センター夏まつりを実施した。吉川児童館の事業として、グッドドライバー縁日を実施した。アフタースクールについて、夏休み中の利用者数は710名で、そのうち夏休み中のみの利用者は132名である。保護者負担金の減免については、7月6日現在で、生活保護受給による減免が2名、市民税所得割非課税による減免が62名となっている。今後の予定として、7月18日から20日まで、子ども会ともだちキャンプを三木ホースランドパークエオの森キャンプ場で実施する。また、7月8日から8月5日まで、中央公民館で子ども会将棋教室を開催する。児童センターでは、母親リフレッシュ教室、ファミリーDay、夏休み小学生行事を、吉川児童館では、夏休み事業としてスイーツデコ、クッキング、おもちゃ作り等のイベントを実施する。

\*\*\*\*\*

## 6 その他

### (1) 次回定例教育委員会の開催日時について

委員長が、次回の定例教育委員会の開催予定日時について諮り、平成27年8月19日（水）、午後2時00分から開催することを決定した。

\*\*\*\*\*

(非公開)

### 【協議事項7】幼稚園の廃園に伴う園区の変更について

協議事項7は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書きの規定により、非公開として審議したため、同規則第31条の規定により、内容については記載しない。

\*\*\*\*\*

## 7 閉 会

委員長が、平成27年7月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。